

記者発表資料	
発表先	石川県政記者クラブ
	七尾市政記者クラブ

扱い：配布を持って解禁

平成 22 年 6 月 14 日



能越自動車道（田鶴浜～七尾間）の計画案の説明会を開催します！

この度、地元住民の皆様にも能越自動車道（田鶴浜～七尾間）の都市計画手続きに伴う計画案の説明会を下記のとおり開催しますのでご案内致します。

能越自動車道（田鶴浜～七尾間）については能越自動車道で唯一道路計画線が決まっていない区間であり、計画ルートを検討においてはP I（パブリック・インボルブメント）を活用し、これまで地域住民の総意とした「ルート」が提言されていたところです。その後、提言された「ルート」の現地調査等を重ねてきましたが、この度、別紙の通り計画案がまとまったため、下記のとおり説明会を開催する運びと致しました。

地域の皆様にはご足労をおかけしますが、参加のほどよろしくお願ひします。

説明会開催日時			
< 田鶴浜会場 >	平成 22 年 7 月 1 日（木）19：00から		
	「サンビーム日和が丘」	七尾市田鶴浜町垣吉へ 24	(0767)68-2277
< 七尾会場 >	平成 22 年 7 月 2 日（金）19：00から		
	「七尾サンライフプラザ」	七尾市本府中町ヲ部 38	(0767)53-1160

周辺住民の皆様におかれましては、別途、ご案内させていただきます。
報道関係者についても参加可能です。

問い合わせ先：・国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
調査第二課長 吉田 英治 TEL (076) 264 - 9912 (直通)
・石川県 土木部
都市計画課 課長補佐 中村 博昭 TEL (076) 225 - 1757 (直通)
・七尾市 建設部
能越道建設推進課長 清田 裕雄 TEL (0767) 53 - 8453 (直通)

能越自動車道（田鶴浜～七尾間）の概要

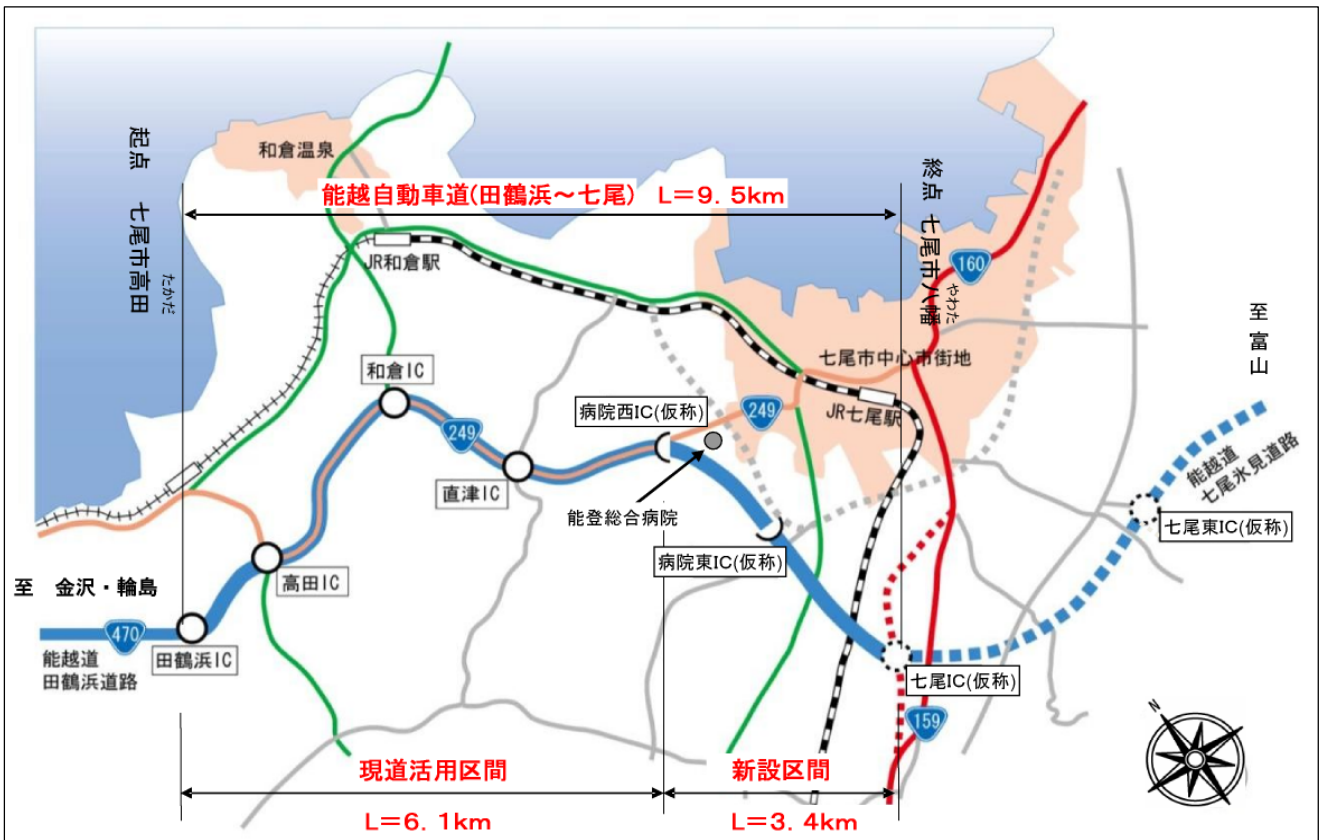
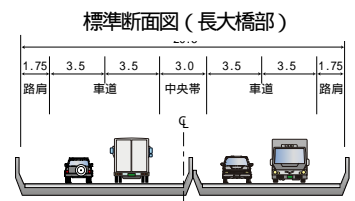
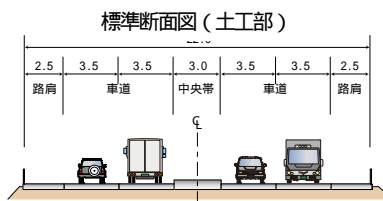
計画案は、能越道田鶴浜IC（田鶴浜料金所付近）から国道249号の現道を6.1km活用し、能登総合病院付近から現在事業中の七尾IC（仮称）までの3.4kmは新たに道路を新設する区間としています。なお、インターチェンジは既設のIC（高田IC、和倉IC、直津IC）の他、新設ICを2箇所（病院西IC（仮称）病院東IC（仮称）（共にハーフ構造））を計画しています。



能越自動車道概要図

道路構造の諸元

区 間：(起)七尾市高田、(終)七尾市八幡
 延 長：9.5 km (自動車専用道路)
 車 線 数：4車線
 設計速度：80 km/h
 幅 員：(一般部) 22.0m (2.5+7.0+3.0+7.0+2.5)
 (長大橋部) 20.5m (1.75+7.0+3.0+7.0+1.75)

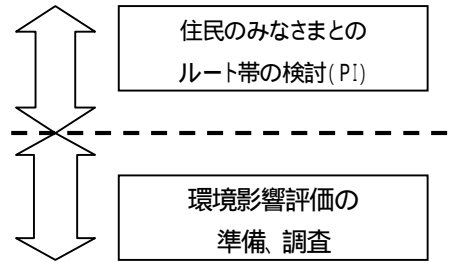


能越自動車道（田鶴浜～七尾間）概要

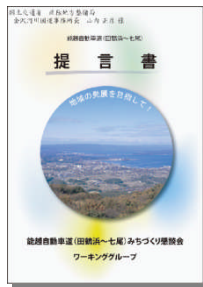
【参考資料】

1. これまでの経緯

- ・H15.10～ P Iによるルート検討
- ・H16.6 みちづくり懇談会（計6回開催）による提言
（住民の皆様によるルートの提言）
-
- ・H17～ 環境影響評価の手続き着手
- ・H19.6 環境影響評価方法書 公告・縦覧
- ・H20.2～ 環境影響調査の実施、環境影響評価準備書の作成



PIで討論風景



提言書(H16.6)

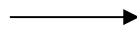


PIで提言されたルート

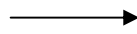
2. PIでの提言内容と計画案への反映内容

【PIでの提言内容】

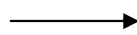
少ない事業費で早期に完成できる道路とすること



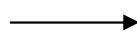
地域への立ち寄りが期待できる道路とすること



自然環境や貴重な動植物などに配慮した道路とすること



家屋移転など社会的影響が少ない道路とすること



交通安全対策、自転車・歩行者等、沿道利用者への対策に配慮した道路とすること



【今回の計画案への反映内容】

田鶴浜ICから病院西IC(仮称)の約6kmについては現道(国道249号)を活用しコストを縮減

インターチェンジは、能登総合病院等へのアクセス性を考慮して計画(病院西IC(仮称)、病院東IC(仮称)を新設)

残土及び不足土が発生しないよう切土・盛土を最小限にするとともに土工バランスを考慮した平面、縦断線形

大規模施設への影響を回避

現道活用区間で必要な区間(高田IC～病院西IC(仮称))においては側道を設置し、機能を確保